



新年明けましておめでとうございます！ 昨年は事務所移転などで大変ご迷惑をおかけしましたにもかかわらず、たくさんの応援、励ましのお言葉を頂き、感謝、感謝！でございます。

さて、いよいよ今年「挑戦」の年になりそうです。2月には生まれ故郷の京都で2店舗（市内と府北部）を出店させていただきます。我々にとっては大きな「挑戦」です。京都地域の皆様には更なるネットワークの軽さと「京都、滋賀の保険文化を変える！」をモットーに我々の熱き熱きスピリッツを提供できたらと考えてます。私生活では「心のそこから感動をする」ってのが目標なんです。1つは「ホノルルマラソン」完走！常に人に支えられている事への感謝を味わえたらなって。2つ目は「屋久島」の樹齢7200年の縄文杉を見て価値観、人生観を見直しに行こうかなと。今年は4回目の年男です。皆様にとってすばらしき1年でありますように！

(株)インシュアランスブレーション 代表取締役 菅生 正

「ときめき坂保険ホットライン」vol. 24

改めまして菅生です。

今年も保険のお話にお付き合い頂きます！！

生命保険の相談に来られるお客様でよくこんな会話があります。

私 「死亡保障5000万円かけられています
が、なぜこの金額なんですか？」

お客様 「セールスの方がこれくらい必要ですよ
って言うもんですから。」

私 「これで足りませんか？」

お客様 「さあ。足るかどうかがわかりません。」

私 「何のために保険に入ってるんですか？」

お客様 「安心のためです。」

私 「……………」

さあ、一体問題点は何でしょう？

そう。まずは、「目的」があいまいって事ですよ
ね。より具体的に目的を考えないとイケません。

「残された家族が路頭に迷わないように」

「万一のための子供の教育費」

「お葬式代を確保するため」などなど。

ここがあいまいだと「保険の形」が決まりません。
義理でたくさんの保険に入ってる人の典型的なパ
ターンです。

先日もこんな方がおられました。

本人が病氣した時、それだけが心配なんです。っ
て言ってた人なんです。しっかり死亡保険
3500万円が付いていました。(いらんでしょ。)

もう一度言います！！

目的があいまいなまま絶対に保険には入らないこ
と！！ メチャ大事です。

次に大事なことは、どれだけの保険金額をかける
かってこと。

みんないくらくらいかけてるんですか？

こんな質問をよくされます。

その時は、「色々です。」としか答えようがあり
ません。

既婚者、独身者、持ち家、賃貸、子供さんの数、
生活費の額。保険に関しての考え方。などなど。
人それぞれ違うんですね。だから保険は、「既製服」
じゃなく「オーダーメイド」でなきゃいけないん
です。

例えば生活費に関しての考え方は、子供がいる3
人家族で月30万円で暮らしてた場合、30万円から
ご主人が亡くなったら必要なくなる費用（例え
ば、小遣い、携帯代、ガソリン代など）を引きま
す。そこから遺族年金（国からもらえる生命保険）
を引いた金額で設定すればいいでしょう。

(例) 30万円 - 5万円(小遣い等) - 10万円(遺
族年金) = 15万円

要するに、公的な保険で足りない分だけ民間の保
険に加入する。

年金なんかもそうですよね。公的年金で足らな
い分を個人年金に加入する。

自動車保険なんかもそう
です。自賠責保険だけでは
足りないから任意保険に加入
する。

掛けすぎには注意！！





新年あけましておめでとうございます。本年も昨年同様よろしくお願ひいたします。

例年ならこの時期、毎年のように風邪をひくのですが、今年はあまり寒さを感じず、風邪をひく心配さえありません(*^_^*) 毎年僕が風邪をひくとなぜか他のスタッフにすぐにうつってしまい、めちゃくちゃ迷惑をかけてしまうので、以前ここで書いた「帰宅時の手洗い、うがいの励行」が功を奏しました(^_^)v

「結婚」という激動の2008年を終えて、今年2009年の僕のキーワードはやはり「チェンジ」です。そこでいろいろ考えたのですが、僕、運動は嫌いじゃないし、むしろ得意なんです、どうも最近体力の衰えを感じています。

階段は避けて通る、お店の駐車場も入口にできるだけ近い所を必死で探す、夫婦で買い物中も30分毎に休憩を取る・・・。ほんと自分でもびっくりする位運動してないです(^_^)x

で、今、この原稿を書いている、まさに今「ホノルルマラソン」が開かれています。僕の携帯に、ある参加者からレースの状況がメールで逐一届くようになっておりまして、それを読んでいると何か熱いものがこみ上げるといいますか・・・。「俺も走ってみたい!」という衝動に駆られております。来年参加して感動の涙を流すために今から準備をするのもいいなあ・・・と誰にも聞かれないように一人こっそり叫んでおります(^_^)

吉岡正人の紹介コーナー

— 「サンタクロースっているんでしょうか?」 —

作：ニューヨーク・サン新聞「社説」 出版社：偕成社

新年あけましておめでとうございます。今年も元気いっぱい皆様に喜んでいただけるよう頑張ります。さて、新年号ということで何を書こうか迷ったのですが、今回は子供と会話をしていて気づいたことをそのまま書いてみようと思います。

話は昨年のクリスマスにさかのぼりますが、小学4年の長男が「パパ、サンタクロースなんて本当はいないんやろ?」と言ってきたのです。聞くとお兄さん、お姉さんのいる友達はほとんどいないと言っているそうなんです。本当の事を言うべきなのか、それとも誤魔化すべきなのか非常に悩みました。しかし私自身にもサンタは本当にいないの?という疑問が湧き上がり、子供と一緒に調べることにしました。

そこで参考にしたのはこの「サンタクロースっているんでしょうか?」という本です。約100年前にアメリカで実際にあったお話なのですが、質問の手紙を送ってきた8歳の女の子に、ある新聞社が答えた社説の内容が絵本になったものです。子供にもわかりやすく大切なことを教えてくれるその本は大変参考になりました。その記者が書いた社説がどんな内容だったか興味のある方はぜひ読んでみてください。少しだけ触りをご紹介しますと「目に見えるものだけがすべてではない、目に見えないものにも確かに存在するものがある」といったような内容です。

それから子供もそれなりに満足(?)したようで何も言ってきました。今年のクリスマスはなんて言うか今から楽しみです。みなさんももしお子様に同じ質問をされたら、この本を参考にしてみてください。



大西 武のすぽーつコーナー

新年あけましておめでとうございます。皆様はじめまして。12月より新メンバーになりました大西 武と申します。皆様の保険のサポートをさせていただきます。スポーツとお笑い好きな30歳です。今後ともよろしくお願ひします。

今回は、スポーツから箱根駅伝の見所を一つ。私の今年の注目は、中央学院と東農大の2校です。中央学院は、私の後輩がコーチをしており大黒柱木原さんの走りに注目です。東農大は、チーム層が厚く前半で良い位置につけば早稲田、駒沢、中央学院の一角を崩せる勢いをもっております。後は、早稲田のエース(学生界のエースでもある)竹澤の走りに注目です。近年山登りの5区にエース、準エースを配置する大学が増えごぼう抜きやリタイアなど数々の名場面がくり広げられますが、10人のメンバーがそのチームメイトや家族、関係者の思いを襷(たすき)に込めて走り抜ける箱根駅伝は、感動しますよね。1年間の練習の成果を発揮されることを願ひます。

皆様お正月は、みかんを食べて箱根駅伝を見て感動しご自宅のまわりを走られてはいかがでしょうか。青春時代が甦るかもしれませんね。次回は、お笑いの特集をします。それでは、皆様お体に気をつけて五年をお過ごしください。



あけましておめでとうございます。お正月の朝はお雑煮やおせちを召し上がられる方が多いと思いますが、普段、会社や学校に行く前にしっかりと朝ごはんをみなさんにとっておられますか？

朝食の最大の役割は脳へのエネルギー補給。あるデータによると、朝ごはんをとる子どもはとらない子どもと比べて、成績も運動能力もいいそうだとか…。

脳のエネルギー源となるのは、体内にほとんど貯蔵できないブドウ糖のみです。しかも脳は睡眠中も活動しているため、朝にはガス欠状態、朝食でエネルギーを送りこまないと働いてくれません。よって、まず朝食にとりたいのが糖質。ごはん、パン、うどん、餅などです。次に体温を上昇させて脳を活性化させるたんぱく質。卵、魚介類、大豆製品、乳製品、肉、ハム類など。ほかにもできればビタミン、ミネラル、脂質もとりたいところですが、毎日旅館のような朝食を作るのは大変です。時間のない朝は、たらこや鮭、鰹節、ツナなどを具材にしたおにぎりがおすすめ。必要な糖質とたんぱく質がまとめてとれます。よく、バナナがいいと聞きますが、実はそれほど多く糖質が含まれているわけではないので、スポーツ中の栄養補給には向いていても、朝食としては不十分なようです。

特に受験生をお持ちのご家族は、これから朝食の習慣をつけるといいかもしれませんね。(清水)

～I am MAMA～ 「のど自慢」奮闘記



あけましておめでとうございます。皆様、初めまして！乗原 悦子と申します。以前に「ざっくばらん」のスタッフ紹介で初登場させていただきましたが、皆様覚えていらっしゃるでしょうか？そうです！2歳の子持ちのワーキングママでございます。

昨年1月よりインシュアランスプレートの一員となり、ようやく1年経ちました。今後も皆様のお役に立てるよう、頑張っていきたいと存じます。よろしくお願い致します。m(_)_m

さて、皆様お正月はどのように、お過ごしでしょうか？私は、2歳の子供と一緒にひたすらカラオケの練習をしております。と、言いますのも、主人が私に内緒でNHKの「のど自慢」の予選に応募してしまったのです！（しかも私の名前で…）子供と一緒に「ママに出てもらおうね！」と勝手に送ったようなのですが、送られた本人はもーえらいこっちゃです。仕方なくその予選にむけての猛特訓が始まったのですが、さて何を歌っていいやら。CMでドリカムの「連れてって 連れてって」を聞いた子供が「ママこれ！」と選曲してくれました。かくしてエコーのきいたお風呂で毎日子供と一緒に歌うはめになりました。子供は毎日「粉雪が～粉雪が～」と嬉しそうに歌うので、「のど自慢」の本選で皆様にお聞かせできるよう、予選を勝ち抜いてきたいと存じます。(乗原)



ひよこの日常☆～正月のひとコマ～

新年あけましておめでとうございます！皆様、どうも、初めまして中島美和です！

去年の11月17日からの新人です。短期大学を卒業してまだ間もない社会人一年目です。短期大学では、主にパソコン関係の勉強をしていました。マナー研修等もありました。短期大学で学んだことは働いていくなかで大切なことばかりだし、学んだことを思い出し、反省しつつ少しでも活かし成長できたらと思います。

保険に関してもですが、何もかもまだ分からないことだらけのただいま勉強中の身でございます。まだまだ頼りない私ですが、皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っておりますので、皆様どうぞよろしくお願い致します！！

さて、皆様は正月どこかにお出かけされたりしますか？私は毎年母親の実家の長野の木曾福島という所に行きます。木曾福島は冬場雪が降り積もり寒さに震える時期ですが、白銀の世界はいつも圧倒されます。実家では『中の湯本館』という名前の旅館を運営していて毎年行っては手伝いをするのが習慣です。手伝いが終わった後に入る温泉は格別です。とても癒されます。手伝いのなかでも学ぶことは多くあります。学びを活かし、日々成長していきたいと思います。(中島)

お客様の声は天の声」当選者はこの方です！！

☆ この度はお世話になりありがとうございました。今まで保険会社はたいへん敷居が高く、言われるがままに加入し見直すこともなく継続して・・・のくり返しでしたが、ご親切なアドバイスによりいかにお金をムダに使ってきたかがよくわかり反省しました。
鉄則：「知ってる人に聞く」で気持ちがとても軽くなりました。
「ざっくばらん」楽しみにしています！

〔大津市 左寄様〕

☆ ていねいにわかりやすく説明していただき、とてもわかりやすく、納得して新しい保険に入ることができ、とても満足しています。“おしつけ感”がなく、安心して相談できました。
今回のことで、主人も保険の中身に関心をもってくれて、又、将来のことも話し合えていい機会でした。

〔野洲市 E・H様〕

(編) 今回もここに紹介しきれないぐらいの多くのおハガキをいただきスタッフ一同感激しております！ E・H様のように生命保険について考えると、自ずとこれからの将来のことを考えることになり、ご家族で話し合う良いきっかけになるようですね。将来どんなマイホームを買うのか、子どもにはどんな教育を受けさせたいのか、老後は夫婦で海外旅行に行くぞとか、そんな夢をこのお正月にご家族で語り合ってみるのもいいかもしれませんね。
その夢の実現に弊社が少しでもお役に立てればと思っております。

みなさんもしどしどしおハガキをお寄せ下さい。

保険で疑問に思っていること、「ざっくばらん」にこんな記事を載せて欲しい、お勧めの映画、本などなど何でも結構です。思いの丈をぶつけてみてください。

採用された方には小さなプレゼント(着いてからの楽しみ!)を進呈致します。お待ちしております！！

★お知らせ★

20年12月1日より区画整理により住所表示(番地のみ)が変わりました。

〔新住所〕 〒525-0059 滋賀県草津市野路1丁目12-11 アメニティ南草津Ⅳ 1F
になります。

「編集後記」▼その日の朝、私の気分は最悪でした。出勤しようと玄関のドアを開けたら雨が降り出し、駅に着いたら人身事故で電車のダイヤは乱れ、やっと乗り込んだ電車は満員、会社に着くころにはヘトヘトになっていました。そして、もうひとつ私の心に重くのしかかる憂鬱な出来事がありました。▼それは半年ほど前に弊社を通じて医療保険に加入していたお客様の奥様からの電話で始まりました。ご主人様が入院して保険請求の手続きをされたのですが、契約後間もない発症のため保険会社の調査が入りました。その調査がいかに犯人の取り調べのような失礼なもので、ご主人様が気分を害されたこと、そしてその後半月以上経つのに何も連絡がない、どうなっているのか調べてほしいとの内容でした。▼奥様はあくまでも冷静に丁寧におっしゃっておられました。お怒りはごもつとも、すぐに保険会社に問い合わせました。するとまだ査定中で一週間待つてほしいとの返答。そして一週間経ち尋ねるとまだもう少しかかると言われ、憂鬱な気持ちのままその日の朝を迎えました。▼やっとならに保険会社から保険金を支払うという連絡を受け、すぐに奥様に電話をしました。お伝えすると少し間があった後、奥様はこうおっしゃいました。「私が直接保険会社に問い合わせたら、きつと感情的になってしまっていたと思います。それを第三者のあなたに間に入っていたら、助かりました、ありがとうございます」と。▼お叱りの言葉を当然受けるつもりでいた私は思わぬ奥様のお言葉に返す言葉が見つかりませんでした。感謝したいのは私の方、今までの私の憂鬱な気持ちもどこかに消えてなくなりました。ご契約いただいた時から親切で素敵な奥様だと思っていたのですが、ますます奥様のことを尊敬するようになりました。その後、仕事がつらくなくなった時はこのお言葉を思い出し励みにさせていただいております。▼この一件で感謝の気持ちを持つことの大切さを改めて知り、今回みなさまに日頃の感謝の意を表したいと思ひ、ささやかなですが今年一年みなさまに幸多かれと祈りを込めて…。

(M.S)

※ご連絡下さい※

- もうすぐ結婚される方、ご出産間近の方、引越し予定の方 はいらっしゃいませんか？ 同封の「天の声ハガキ」にてお知らせ下さい。必ず「ざっくばらん」や弊社への感想、ご意見等を書いて下さいね。ささやかなプレゼントを差し上げます。
- ざっくばらんのバックナンバーご希望の方、お店の宣伝をしたい方などなど。

お待ちしております！

連絡先 フリーダイヤル 0120-522-245
FAX 077-567-0106

